



ふるさとの神々にであう



山形の あやかし と もののけ

山形市在住の怪談作家黒木あるじ氏が、昨年出版された『山形怪談』や、お蔵入りとなった怪談も含め、夏にちなんだ「お盆」や「川」などをテーマに、県内各地にまつわる怪談を語ります。



プロフィール

1976年、青森県生まれ。東北芸術工科大学卒。2009年に第7回ビーケーワン怪談大賞で佳作、第1回『幽』怪談実話コンテストで「ブンまわし賞」を受賞。著作に『掃除屋(クリーナー)プロレス始末伝』、『無惨百物語』シリーズなど。2023年に県内各地の怪異をまとめあげた『山形怪談』、2024年3月には新刊『春のたましい』を出版。

怪談作家 黒木あるじ氏

日時：令和6年8月11日(日・祝) 14:00~15:30

会場：遊学館ホール(山形市緑町1-2-36)

参加費：無料

対象：小学校高学年以上

定員：200名(先着順)

申込方法：県立図書館HP申込フォームからお申し込みください。

- ・ 右のQRコードからアクセスできます。
- ・ 複数人でお申込みの際は、お手数ですが、1名ずつ登録が必要です。
- ・ 申込人数が定員に達した際は、その時点で受付を終了いたします。
- ・ 電話・FAXでは受付できません。



※ 県立図書館西側に隣接する遊学館駐車場または県営駐車場をご利用の方は、入館時と退館時に1階総合受付案内へ駐車券を提示してください。ご利用時間に合わせて料金が割引になります。